

9年連続国基準待機児童ゼロ達成 4月から妊産婦のきょうだい児 選考点引き上げによる優先入所へ

本市では「子ども・子育て支援」は未来への投資と捉えて、建学の精神に基づき個性豊かで質の高い教育を提供している幼稚園と保育施設との共存を図る政策として「0歳から2歳児では小規模保育施設、小規模保育施設卒園後は幼稚園へ」を戦略的に取り組んでまいりました。その結果、平成28年度から9年連続で待機児童ゼロを達成しました。また、入所保留者（実質待機児童）についても、近隣の園をご案内しても入所を希望されない単願希望などの方（保護者事由）を除き、ゼロとなりました。

さらに、妊産婦の負担軽減を図るため、妊産婦のきょうだい児が保育所に優先的に入所できるよう、4月から選考点を県内トップレベルに引き上げます。

◆ 待機児童ゼロ達成ポイント

➤ 保活の負担を解消する「推薦制度」の取り組みを推進（幼稚園 24 園中 18 園）

小規模保育施設から幼稚園への推薦制度を活用して幼稚園に通うご家庭、また保活の負担が軽減したことで小規模保育施設を選択する家庭も増えています。

- ・幼稚園への推薦制度利用者数 令和4年度：38人⇒令和5年度：47人

➤ 保護者の生活パターンを変えず幼稚園に通園できる送迎保育 ST の整備を推進

- ・令和5年4月：9施設⇒令和6年4月：10施設 1施設増（八柱駅）

市内23駅の中でも松戸駅、新松戸駅、東松戸駅、八柱駅といった鉄道交差駅には多くの小規模保育施設が存在。小規模保育施設卒園後も保護者が生活パターンを変えずに質の高い教育を受けたい保護者のニーズに応じて、幼稚園に通えるよう送迎保育ステーションを拡充、この仕組みを活用して幼稚園に通う家庭が増えています。

- ・小規模保育施設卒園後に幼稚園に通う方の割合

平成30年度卒園児22.7%⇒令和5年度卒園児45.2%（22.5%増）

◆ **令和6年度から妊産婦のきょうだい児入所選考点引き上げ**

- 上のお子さんがある妊産婦が安心して出産を迎え、出産後も上のお子さんの育児に追われることなく、子育てを開始できるよう、妊産婦のきょうだい児の入所選考点を現行60点から、新年度には最高150点に引き上げます。妊産婦のきょうだい児の入所優先度は県内トップレベルとなります。

- **新基準日** 令和6年4月1日受付分から

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市子ども部保育課

☎047-366-7351 FAX047-366-0742

✉ mchoiku@city.matsudo.chiba.jp